

ほほえみの年輪をかさねて

第43回

全日本こけしコンクール

全国のこけし工人たちが技を競う「第四十三回全日本こけしコンクール」は、全国二百十八人から八百九十二点のこけし、木地玩具、応用木工品などを集めて、ホワイトキープを会場に五月三日から五日まで行われました。注目の内閣総理大臣賞には、山形市の岡崎幾雄さん（六十歳）の伝統こけしが選ばれました。

また、併設イベントとして、各地の工人による実演・販売をはじめ、会場産品まつり、第三回こけしの写真コンクールなど多彩な催しが行われ、三日間の入場者は約八万人に上りました。



内閣総理大臣賞を受賞した岡崎さん

内閣総理大臣賞受賞作品

栄治郎型桂材10・6号
岡崎幾雄さん作



「蔵王高湯系の名工として知名度の高い岡崎栄治郎のこけしを復元した作品である。原作は制作年代が判明している日本最古のこけしであり、また、鑑賞を目的に作られた名品である。作者は保存の行き届いたカツラ材を使用して丁寧に木地を仕上げ、巧みな筆致で伸びやかに描彩を施している。優美な表情には気品が感じられ、色調・形態の調和に秀でた完成度の高い出来である」と評価されての受賞となりました。

第三回こけしの写真コンクール

こけしを題材とした写真のコンクールには、三十七人から六十点の応募がありました。市内からは、湯川雅巳さん（東大畑）の作品「雪の中で」が入選となりました。

▶特選 玉田静司郎さん（黒川郡富谷町）の作品「冬の夜」



▶入選 湯川雅巳さん（東大畑）の作品「雪の中で」

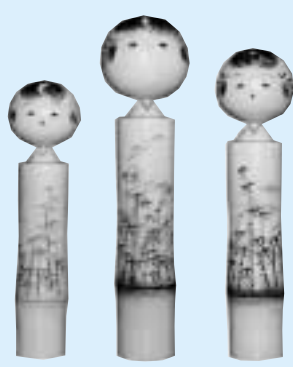


おめでとうです

市内在住の入賞者（敬称略）

●農林水産大臣賞

高橋とし子「竹林3本組」



●文部科学大臣奨励賞

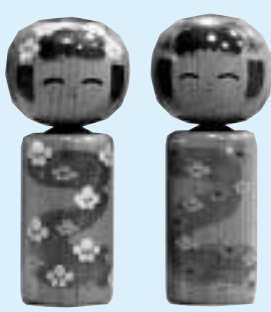
柴田 栄子「薫風B」



●中小企業庁長官賞

佐々木 功

「流れ梅（組）」



●経済産業省製造産業局長賞

薄 光伸「惜春12号」



●宮城県知事賞

斎藤 昇「椿路（小）」



●全日本こけしコンクール会長賞

佐藤 英雄「8・5号」



- | | |
|------------|--------|
| 日本商工会議所会頭賞 | 吾妻 節子 |
| 山形県知事賞 | 新山 学 |
| 登別市長賞 | 鎌田 孝志 |
| 海老名市長賞 | 武田 利子 |
| 山形市長賞 | 新山真由美 |
| 仙台商工会議所会頭賞 | 鎌田 孝市 |
| 福島商工会議所会頭賞 | 加賀沼昌行 |
| 山形商工会議所会頭賞 | 加賀沼勝子 |
| 米沢商工会議所会頭賞 | 佐々木ひろえ |
| 河北新報社賞 | 鎌田美奈枝 |
| 産経新聞社賞 | 小形 律子 |
| 日本放送協会賞 | 新山 実 |
| 白石商工会議所会頭賞 | 佐々木美穂 |
| 白石市観光協会賞 | 新山 実 |

小学生が絵付けに挑戦

こけしコンクールには、市内の小学六年生が絵付けをしたこけしも展示されました。

出品前の四月中旬、市内工人による絵付け教室が、今年は白石第一・越河・斎川小学校で開かれました。児童たちは、絵付けの基本的な作業手順の説明を受けた後、思い思いの発想で真剣に筆を走らせ、自分だけのこけしを仕上げました。



弥治郎の工人・新山実さんが講師を務めた絵付け教室（斎川小）

自由な発想により絵付けされた市内小学6年生の作品

